

ネパール経済ニュース (17年9月) ヘッドライン

経 済	
産業 エネルギー インフラ	<ul style="list-style-type: none"> (1) 8日、ネパール民間航空局は、ネパール陸軍に対し、ニジガド国際空港建設(バラ郡)に係るアクセス道路の工事の権限を与えることに合意した。 (2) 9日、ネパール中央銀行は、2016/17年度における金の輸入が、昨年度比113.6億ルピー増の274.3億ルピーであることを公表した。金販売業者は、国内における金の需要増加が原因である旨述べた。 (3) 10日、アジア開発銀行(ADB)は、ネパール政府に対し、ネパール国内の送電線建設及びカトマンズ盆地北側の配電システムの効率化のため、約1.52億米ドルの援助を実施することに合意した。 (4) 12日、ジャヤナガル(インド)・クルタ(ダヌシャ郡)間の鉄道建設が来年の3月に完了することが見込まれている。 (5) 14日、アメリカのMillennium Challenge Corporationとネパール政府との間で、送電線及び道路建設のため、約5億米ドルの援助を行う旨の合意文書が署名された。
金融 財政 税制	<ul style="list-style-type: none"> (1) 1日、ネパール財務省によると、2017/18年度当初1ヶ月における貿易赤字は昨年同期比26.5%悪化し、799.9億ルピーとなった。 (2) 26日、ADBは、今会計年度の経済成長率予測に関し、洪水及び土砂崩れの影響によって、0.7ポイント減の4.7%とすることを公表した。
貿易 投資 観光	<ul style="list-style-type: none"> (1) 3日、ネパール投資庁(IBN)と中国・ネパールの合弁企業であるHongshi Shivam Cement社との間で、投資契約(Project Investment Agreement)が署名された。同契約に基づき、中国のHongshi Groupは、約2.51億米ドルの直接投資をネパールで行うことになる。また、ネパール政府は、セメントの原料の生産地であるパルパ郡から工場建設地のドゥムキバス(ナワルパラシ郡)まで、アクセス道路及び送電線を建設することになる。 (2) 4日、ビルガンジのIntegrated Check Post(ICP、税関関連施設)が今年中に完成する見込み。 (3) 5日、IBNは、尿素肥料工場建設に係る国際入札の準備を進めている。IBNは、同工場をダヌシャ郡ダルケバルに建設することを計画している。 (4) 10日、ジテンドラ・ナラヤン・デブ文化・観光・民間航空大臣は、2020年をネパール観光年とし、200万人の観光客をネパールに誘致する計画である旨発表した。 (5) 11日、文化、観光、民間航空省は、2017年上半期の入国者数が前年同期比約16万人増の約50万人であると発表した。しかし、1人あた

	りの旅行消費額は、前年同期比 16.7 米ドル減の 52 米ドルであった。
--	---------------------------------------